

富士通株式会社 川崎工場（神奈川県）

認定事業者名：富士通株式会社川崎工場

活動を行うようになったきっかけ

富士通グループは、環境社会貢献活動の基本方針として「地域社会と連携した生物多様性保全」、「地球と社会に貢献する人材の育成（人づくり）」、「環境保全に向けた新たな価値の共創」、及び ICT の力で、持続可能で豊かな社会の実現に向けて、環境社会貢献活動を通して地域社会に貢献することとしております。川崎工場では、未来を担う子供たちに学びの機会を提供するため、小中学校を対象に環境教育を実施しています。

2006年4月から、パソコン分解を通して学ぶ環境教育、2014年4月からタブレットを使った環境教育プログラムの出前授業を実施していますが、その普及と地域貢献を兼ねて、工場に受け入れ、体験型の環境教育の実施にも取り組んでおり、富士通グループの製品開発の歴史及び最新技術を紹介するテクノロジーホールの見学も合わせて、2012年12月に川崎市から、「体験の機会の場」の認定を受けました。

体験の機会の場認定：

■2012年12月12日～2017年9月7日

体験内容：パソコン分解を通して学ぶ私たちの3R

■2017年9月8日～

体験内容：タブレット PC を用いた環境教育



活動として行っていること

タブレット PC を用いた環境教育は、教育コンテンツを独自に開発しております。生徒一人ひとりが1台のタブレット PC を使って講師の質問に応えたり、他の生徒と意見を比較しながら授業を進めていきます。

・タブレット PC を用いた環境教育

①「将来のシゴトとエコ～キャリア教育×環境教育～」

地球環境問題改善のために、今できることだけではなく、将来の仕事の中で取り組むことの重要性に気付いてもらい、「自分のなりたい仕事」から「どのような環境活動ができるか」を学習。



②「地球1個分で暮らすために～エコロジカル・フットプリントから考える～」

資源と私たちの暮らしとの関わりを再確認し、地球1個分で暮らすためにはどうすればよいかを考え行動を起こすきっかけを提供。

参加者の安全確保について

参加者の安心・安全を最優先とし工場の防災マニュアルに基づき参加者の安全確保を行っています。

体験の機会の場への参加の状況について

2018年度は、近隣小学校5年生107名が参加しました。

〔参加した方の声〕

- ・将来の夢とエコについても50年後を考え、私たちにできることを改めて考えることができた。
- ・エコロジカル・フットプリントのことやタブレットを使った授業がすごく楽しかったです。環境問題についても知ることができたこともうれしかったです。これからもエコな製品を買ったり、エコな生活ができるよう工夫したいと思います。
- ・タブレットでみんなの回答を見てみるとたくさん出てきて、自分にもできそうなことがたくさんありました。実際にやってみたいです。

環境教育としての効果について

受講した子どもたちが将来の地球環境問題改善のために、今できることだけではなく、将来の自分、次世代以降の人類のために環境活動を行うことの重要性に気づいてもらうことをねらいとしています。

終わりに

富士通グループでは未来を担う子供たちに地球環境問題の課題とその原因を知ってもらい、それを解決するためにできることを考え、行動する力を養っていただくために環境教育を実施しています。

ご参加をお待ちしております。

所在地・申込み方法

所在地 神奈川県川崎市中原区上小田中 4-1-1

申込方法 富士通株式会社 川崎工場 総務部にご連絡ください。

メール : fj-kawasaki-ecoevent@dl.jp.fujitsu.com

電話 : 044-754-8976